

学びのドリムプラン

第3学年2組 総合的な学習の時間

単元名：ふしぎ発見！海田町～人にやさしい町～

指導者 今村 忠彦

児童の願い

自分たちの住む海田町をもっと人にやさしい町にしたい。



ゴール

「人にやさしい海田町」について、調べたことや自分にできることを海田町社会福祉協議会の方を招いて発表する。

学びのモニタリングの視点(育成したい資質・能力)

	A	B
【主体性】	<ul style="list-style-type: none"> ・盲導犬との出会いや福祉体験を通して、福祉について興味をもち、進んで課題を見付け、解決への具体的な見通しをもとうとしている。 ・意欲的に福祉体験や取材を行い様々な情報を収集したり、整理したりしようとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・盲導犬との出会いや福祉体験を通して、福祉について興味をもち、進んで課題を見付けようとしている。 ・意欲的に福祉体験や取材を行い様々な情報を収集しようとしている。
【思考力】	<ul style="list-style-type: none"> ・「人にやさしい海田町」について、調査活動を基にいろいろな立場の人の視点で多面的に考え、分かったことや考えたことを自分の生活やよりよい町づくりに生かそうとしている。経験と関連付けて物事を捉えようとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「人にやさしい海田町」について、調査活動を基にいろいろな立場の人の視点で多面的に考え、分かったことや考えたことを、自分の生活に生かそうとしている。
【自己理解】	<ul style="list-style-type: none"> ・みんなが暮らしやすい町づくりのために自分ができることは何かを考え、自分の生活に生かそうとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・みんなが暮らしやすい町づくりのために自分ができることは何かを考えている。

本単元で付けたい力

- ・みんなが暮らしやすい町づくりのためにできることをしたいという思いをもち、どんなことができるか考えようとする。 【課題発見力 ESDの視点：批判】
- ・「人にやさしい海田町」について収集した情報や福祉体験を基に、いろいろな人の立場からみんなが暮らしやすい町づくりについて、多面的に考えることができる。 【課題追究・情報活用力 ESDの視点：多面】
- ・グループごとに調査活動を行い、協力して課題を解決することができる。 【コミュニケーション能力・自己表現力 ESDの視点：協力】
- ・「人にやさしい海田町」の学習を通して、みんなが暮らしやすい社会について気付いたことを実践していこうとする。 【自己の生き方 ESDの視点：参加】

「課題発見・解決学習」の過程(全20時間)

学 習 活 動	育成したい資質・能力
国語科 「はたらく犬について調べよう」 ○国語科の教材文「もうどう犬の訓練」の学習を通して、盲導犬や目が不自由な人の生活に関心をもつ。 ・教材文を通して、盲導犬についての関心を広げる。	
課題の設定(3) ○盲導犬に出会う。 ・盲導犬とともに生活している人の話を聞く。 ・盲導犬に出会って分かったことや気付いたことをまとめる。	主体性

学 習 活 動	育成したい 資質・能力
<p>○盲動犬の学習をふまえ、「人にやさしい町」とはどんな町なのか自分たちの体験から考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・盲動犬の学習から、自分の知っている身近にある「やさしさ」について付箋に書き出し、グループごとに KJ 法でまとめる。 ・「人にやさしい町」についてもっと知りたいという願いをもつ。 <p style="text-align: right;">【本時】</p>	思考力
<p>○町の中や身近にある「やさしさ」について調べ、自分たちにできることはないか考え、課題を設定し学習計画を立てる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・みんなが暮らしやすい町づくりのために自分たちは何ができるだろうかという課題を設定する。 ・町の中や身近にある「やさしさ」について、調べことを「東小校区のやさしさマップ」にまとめ、海田町福祉協議会の方を招いて発表会を開くというゴールの見通しをもち学習計画を立てる。 	主体性
<p style="text-align: center;">情報の収集（7）</p> <p>○学校や町の中にある「やさしさ」を探す。②</p> <ul style="list-style-type: none"> ・見学を通して、点字ブロック、手すり、スロープ、音声信号などを意識させる。 <p>○探した「やさしさ」はどんな人にとって使いやすいのかを考える。</p>	主体性
<p>○必要な情報を得るために福祉体験を行う。②</p> <ul style="list-style-type: none"> ・点字、車いす、高齢者疑似体験から、どのような配慮が必要かを考える。 	主体性
<p>○校区の「やさしさ」探しを行う。③</p> <ul style="list-style-type: none"> ・3つのグループに分かれて、担当場所を調査し、カードにまとめる。 	主体性
<p style="text-align: center;">整理・分析（4）</p> <p>○調べたことを「東小校区のやさしさマップ」に整理し、やさしい町づくりのポイントについて考える。②</p> <ul style="list-style-type: none"> ・どんな場所に多く、どんな配慮がされているか考える。 ・東小校区の「やさしさ」について多面的な視点から分析し、「ボーン図」を使ってその「やさしさ」が自分たちにとっても生活しやすいことに気付く。 	思考力
<p>○よりよい町づくりについて考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・町の「やさしさ」のよいところや問題点を書き出す。 ・書き出したことを学級全体で交流する。 	思考力
<p>○「東小校区のやさしさマップ」をもとに、自分たちにできることを考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分たちの住んでいる地域をもっと「やさしい町」にするには、どこをどうすればよいのかを書き出し、グループごとに話し合う。 	思考力
<p style="text-align: center;">まとめ・創造・表現（4）</p> <p>○発表会に向けての準備を行う。③</p> <ul style="list-style-type: none"> ・分かりやすい発表方法について考える。 ・発表原稿を考える。 	
<p>○海田町社会福祉協議会の方を招いての発表会を実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今回学習したことを分かりやすく伝える。 	主体性
<p style="text-align: center;">振り返り（1）</p> <p>○「人にやさしい海田町」の学習の様子や感想をまとめたカードを交換し合って、活動を振り返る。</p>	自己理解
<p style="text-align: center;">学びのモニタリング</p> <p>○自らの学びや学び方を振り返る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・単元の始めに立てた「ゴールの見通し」の視点で「東小校区やさしさマップ」を基に自らの学びを振り返る。 	自己理解

福祉についての取材活動

